

ToolTip for ASP.NET Web Forms

2018.04.10 更新

グレースィティ株式会社

目次

製品の概要	2
ComponentOne for ASP.NET Web Forms のヘルプ	2
主な特長	3
クイックスタート	4
手順 1: アプリケーションの作成	4
手順 2: C1ToolTip の作成とコントロールへの割り当て	4
手順 3: コントロールのカスタマイズ	4
手順 4: アプリケーションの実行	4-5
デザイン時サポート	6
スマートタグ	6
C1ToolTip の外観	7
テーマ	7-8
CSS セレクタ	8
クライアント側の機能	9
クライアント側イベント	9
タスク別ヘルプ	10

製品の概要

ToolTip for ASP.NET Web Forms は、コンテキスト依存のツールチップによる優れたユーザー操作性をエンドユーザーに提供します。HTML コンテンツを Web アプリケーションにロードして表示します。また、ツールチップの外観も完全に制御できます。

ComponentOne for ASP.NET Web Forms のヘルプ

ComponentOne for ASP.NET Web Forms の各コントロールで共通したトピック、アセンブリの追加、テーマの適用、クライアント側情報などについては「[ASP.NET Web Forms ユーザーガイド](#)」を参照してください。

主な特長

ToolTip for ASP.NET Web Forms は、以下の独特な主要機能を備えています。

- **HTML 書式のコンテンツ**

ネストした<div> 要素、複数のフォントとテキスト色、書式付きテキスト、段落配置、書式付きのネストしたテーブル、ネストした箇条書き／番号付きリスト、画像、プレーンテキスト、および CSS (Cascading Style Sheet) から書式設定したコンテンツを持つツールチップを作成します。

- **ロードオンデマンド**

C1ToolTip.OnAjaxUpdate を使用して、ページサイズを小型で扱いやすいものにします。これによって、クライアント側でエンドユーザがツールチップ要素にホバーしたときにサーバーへの AJAX 呼び出しが発生します。イベントハンドラがその要素の ID を受け取るため、C1ToolTip のリッチデータを動的にロードすることが可能です。

- **自動的なツールチップ**

ページ上のすべての項目に C1ToolTip を自動的に追加することによって、無駄のない一貫した外観のページが得られます。

- **テーマ**

スマートタグをクリックするだけで、6種類のプレミアムテーマ (Arctic、Midnight、Aristo、Rocket、Cobalt、および Sterling) のいずれかを選択して外観を変更します。オプションとして jQuery UI から ThemeRoller を使用してカスタマイズしたテーマを作成します。

- **CSS サポート**

CSS (Cascading Style Sheet) のスタイルを使用して、カスタムスキンを定義します。

クイックスタート

C1ToolTip クイックスタートでは、ASP.NET コントロールである **ToolTip** の基本的な使用方法を説明します。このクイックスタートでは、1つの **C1ToolTip** コントロールを含む ASP.NET アプリケーションを作成します。

手順 1: アプリケーションの作成

このトピックでは、ASP.NET Web サイトを作成し、**C1ToolTip** コントロールを Default.aspx ページに追加します。

1. まず、Visual Studio 2010 で ASP.NET Web アプリケーションを作成します。
2. コントロールをツールボックスに追加します。
3. 「**デザイン**」タブを選択します。
4. デザインビューで、Visual Studio ツールボックスに移動し、**C1ToolTip** コントロールをダブルクリックして、**C1ToolTip** をページのメインコンテンツに追加します。
5. HTML の **Input Button** コントロールもフォームに追加します。これは ToolTip を追加するコントロールです。Visual Studio のプロパティウィンドウ([表示]→[プロパティウィンドウ])を選択)で、**Button** コントロールの **Id** が **Button1** であることを注意してください。この ID は、ToolTip をそのコントロールに割り当てる際に使用します。

手順 2: C1ToolTip の作成とコントロールへの割り当て

この手順では、単純な **ToolTip** を作成して **Button** コントロールに割り当てます。

1. **C1ToolTip** を選択し、**C1ToolTip** のプロパティに移動して、**TargetSelector** を #Button1 に設定します。
2. **C1ToolTip** のプロパティペインで、**Content** を拡張して、**Text** プロパティの横に「これは C1ToolTip のテキストです。」と入力します。

これで C1ToolTip を作成してコントロールに追加しました。次は、C1ToolTip の表示方法を設定できます。

手順 3: コントロールのカスタマイズ

この手順では、C1ToolTip の表示タイミングと表示時に使用する アニメーションを指定します。

1. **C1ToolTip** のスマートタグ  をクリックして、[**C1ToolTip タスク**]メニューを開きます。
2. **Theme** プロパティの横のドロップダウン矢印をクリックして、リストから **Midnight** を選択します。
3. C1ToolTip のプロパティウィンドウで、**CloseBehavior** プロパティを **Sticky** に設定します。
4. C1ToolTip のプロパティウィンドウで、**Triggers** プロパティを **Click** に設定します。

これで **C1ToolTip** コントロールのカスタマイズが完了しました。次は、アプリケーションを実行します。

手順 4: アプリケーションの実行

クイックスタートの前の手順では、**C1ToolTip** コントロールを **Button** コントロールに割り当てた単純なアプリケーションを作成して、C1ToolTip の外観と動作をカスタマイズしました。この手順では、アプリケーションを実行して、**C1ToolTip** コントロールで可能な実行時のインタラクティブ操作のいくつかを確認します。

以下の手順を実行します。

1. Visual Studio で、[**デバッグ**]→[**デバッグ開始**]を選択するか、[**F5**]を押して、アプリケーションを実行します。
2. ボタンをクリックして、**C1ToolTip** を表示させます。C1ToolTip が表示領域にフェードインする方法に注意してください。
3. [x]を選択して、**C1ToolTip**を閉じます。

ToolTip for ASP.NET Web Forms

ボタン

これは C1ToolTip のテキストです。✖

CloseBehavior プロパティを Sticky に設定して C1ToolTip を閉じる方法を変更したことに注意してください。

おめでとうございます！ **C1ToolTip** クイックスタートが無事完了しました。

デザイン時サポート

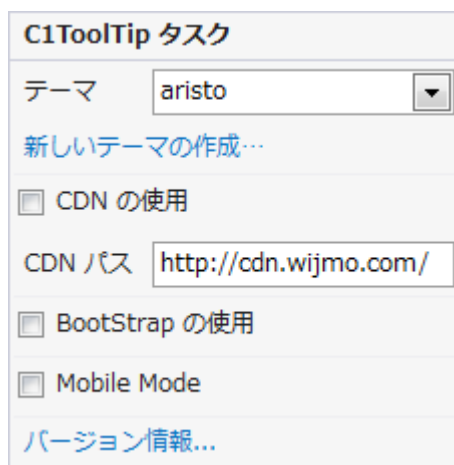
C1ToolTip は、カスタマイズされたコンテキストメニュー、スマートタグ、および充実したデザイン時サポートを提供するデザイナーを備えており、オブジェクトモデルの操作が簡素化されています。

以下の各セクションでは、C1ToolTip のデザイン時環境を使用して **C1ToolTip** コントロールを設定する方法を説明します。

スマートタグ

Visual Studio では、**C1ToolTip** コントロールにスマートタグが用意されています。スマートタグは、**C1ToolTip** で最もよく使用されるプロパティを提供するショートカットタスクメニューです。

[**C1ToolTip タスク**]メニューにアクセスするには、**C1ToolTip** コントロールの右上端にあるスマートタグ  をクリックします。これによって、[**C1ToolTip タスク**]メニューが開きます。



[**C1ToolTip タスク**]メニューは次のように動作します。

- **テーマ**
[**テーマ**]ドロップダウンボックスでは、**Theme** プロパティを設定し、**C1ToolTip** コントロールの外観を定義済みのテーマの1つに変更できます。デフォルトでは、これは **Aristo** テーマに設定されます。使用可能な視覚スタイルについての詳細は、「[テーマ](#)」を参照してください。
- **新しいテーマの作成**
[**新しいテーマの作成**]オプションをクリックすると、**ThemeRoller for Visual Studio** が開きます。したがって、開発環境内でテーマをカスタマイズすることができます。アプリケーションで **ThemeRoller for Visual Studio** を使用する方法については、「[ThemeRoller for Visual Studio](#)」を参照してください。
- **CDN の使用**
[**CDN の使用**]チェックボックスを ON にすると、CDN からクライアントリソースがロードされます。これはデフォルトで OFF です。
- **CDN パス**
CDN の URL パスを表示します。
- **Bootstrap の使用**
[**Bootstrap の使用**]オプションを選択すると、コントロールに Bootstrap テーマを適用することができます。アプリケーションで Bootstrap テーマを使用する方法については、「[Bootstrap for ASP.NET Web Forms クイックスタート](#)」を参照してください。
- **バージョン情報**
[**バージョン情報**]項目をクリックすると、製品のバージョン情報を確認できるダイアログボックスが表示されます。

C1ToolTip の外観

ツールチップの外観は、組み込みテーマか、CSS スタイルによって制御されます。ツールチップのテーマは、ツールチップヘッダーやツールチップコールアウトなど、すべてのツールチップ要素の外観に影響を及ぼします。

C1ToolTip は、ユーザーがカスタマイズしやすいように設計されています。デフォルトの外観を数限りなくさまざまに変更できます。


CSS スタイルを適用して、**C1ToolTip**の要素を変更できます。**C1ToolTip** には、**CSSClass** プロパティの横にあるドロップダウン矢印をクリックすると表示されるいくつかの組み込み CSS セレクタが用意されています。

テーマ

C1ToolTip は、**Arctic**、**Aristo**、**Cobalt**、**Midnight**、**Rocket**、および **Sterling** の6種類の組み込みテーマをコントロールに提供しており、**Theme** プロパティを設定してコントロールに簡単に適用できます。

ArcticFox スタイル

次の画面は **ArcticFox** スタイルを表示しています。これは **C1ToolTip** コントロールのデフォルトの書式です。

A tooltip with a white background and a light gray border, containing the text "このボタンをクリックしてフォームを表示する。" (Click this button to display the form.)

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

Aristoスタイル

次の画面は **Aristo** スタイルを表示しています。

A tooltip with a black background and a white border, containing the text "このボタンをクリックしてフォームを表示する。" (Click this button to display the form.)

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

Cobaltスタイル


次の画面は **Cobalt** スタイルを表示しています。

A tooltip with a white background and a light gray border, containing the text "このボタンをクリックしてフォームを表示する。" (Click this button to display the form.)

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

Midnightスタイル

次の画面は **Midnight** スタイルを表示しています。

A tooltip with a black background and a white border, containing the text "このボタンをクリックしてフォームを表示する。" (Click this button to display the form.)

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

Rocketスタイル

次の画面は **Rocket** スタイルを表示しています。

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

Sterling スタイル

次の画面は **Sterling** スタイルを表示しています。

このボタンをクリックしてフォームを表示する。

CSS セレクタ

CSS を使用して **C1ToolTip** の任意の要素をスタイル設定し、その外観を真に独特のものにすることができます。カスタマイズ処理を簡素化するために、ComponentOne for ASP.NET Web Forms には、6種類の組み込みテーマごとに CSS セレクタが組み込まれています。

背景、テキスト、フォント、枠線、輪郭、マージン、埋め込み、リスト、表などの一般的な CSS プロパティを該当する CSS セレクタに適用できます。

一般的な個別 CSS セレクタやグループ CSS セレクタのリストについては、プロジェクトの **C1ToolTip** コントロールを選択して、**C1ToolTip Visual Studio プロパティウィンドウ**で **CssClass** プロパティの横のドロップダウンリストを表示します。

以下の表では、一般に使用される個別 CSS セレクタとグループ CSS セレクタを詳しく説明します。複数の個別 CSS セレクタを組み合わせてグループ化すると、CSS セレクタをより具体的かつ強力なものにできます。グループ CSS セレクタは、C1ToolTip の複数の要素のスタイルを定義します。

CSS セレクタ	説明
.wijmo-wijtooltip	このスタイルを C1ToolTip コントロールに適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-bc	このスタイルを C1ToolTip の BottomCorner の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-bl	このスタイルを C1ToolTip の BottomLeft の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-lb	このスタイルを C1ToolTip の LowerBottom の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-lc	このスタイルを C1ToolTip の LowerCorner の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-rb	このスタイルを C1ToolTip の RightBottom の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-rc	このスタイルを C1ToolTip の RightCorner の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-rt	このスタイルを C1ToolTip の RightTop の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-tl	このスタイルを C1ToolTip の TopLeft の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-arrow-tc	このスタイルを C1ToolTip の TopCorner の矢印に適用します。
.wijmo-wijtooltip-close	このスタイルを閉じた C1ToolTip に適用します。
.wijmo-wijtooltip-container	このスタイルを C1ToolTip のコンテナに適用します。
.wijmo-wijtooltip-pointer	このスタイルを C1ToolTip のポインタに適用します。
.wijmo-wijtooltip-pointer-inner	このスタイルを C1ToolTip の内側のポインタに適用します。
.wijmo-wijtooltip-title	このスタイルを C1ToolTip のタイトルに適用します。

クライアント側の機能

C1ToolTip のクライアント側には、非常に充実したクライアント側オブジェクトモデルがあります。そのメンバは、ほとんどがサーバー側コントロールのメンバと同じです。

C1ToolTip コントロールが表示されると、クライアント側の ToolTip のインスタンスが自動的に生成されます。これは、サーバーにポストバックしなくても、**C1ToolTip** コントロールのプロパティやメソッドにアクセスできるということです。

C1ToolTip のクライアント側コードを使用すれば、時間をかけて Web サーバーに情報を送信しなくても、Web ページに多くの機能を実装できます。そのため、C1ToolTip のクライアント側オブジェクトモデルを使用することで、Web サイトの効率を高めることができます。

クライアント側イベント

C1ToolTip には、ツールチップの非表示／表示などのアクションが発生したときに **C1ToolTip** コントロールを操作するための複数のクライアント側イベントが含まれています。

クライアント側イベントの表にリストされたサーバー側プロパティを使用して、特定のクライアント側イベントに反応する JavaScript 関数の名前を指定できます。たとえば、「Hidden」という JavaScript 関数をツールチップを非表示したときに反応するように割り当てるには、**OnClientHidden** プロパティを Hidden に設定します。

下の表に、クライアントスクリプトで使用できるイベントを示します。これらのプロパティはサーバー側で定義されますが、実際のイベントや各 JavaScript 関数で宣言する名前はクライアント側で定義されます。

クライアント側イベント表

イベントのサーバー側プロパティ名	イベント名	説明
OnClientHidden	Hidden	ツールチップを非表示にした後に発生します。
OnClientHiding	Hiding	ツールチップを非表示にする前に発生します。
OnClientShowing	Showing	ツールチップを表示する前に発生します。
OnClientShown	ツールチップを表示した後に発生します。	ツールチップを表示した後に発生します。

タスク別ヘルプ

タスク別ヘルプは、Visual Studio のプログラミングに精通しているユーザーを対象としています。ヘルプに記述された手順に従うことによって、**ToolTip for ASP.NET Web Forms** のさまざまな機能をデモンストレーションするプロジェクトを作成して、**ToolTip for ASP.NET Web Forms** の用途を理解することができます。